

(別紙)

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

	第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。	
① I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・保育理念「ともに生きともに育ちをあゆもう」は明文化され、保護者に配布する『保育の案内』に理念等の記述をし、毎月のお便りにおいて、園の思いや保育内容についての説明を行っている	
改善できる点／改善方法： ・法人の目指す方向、求められている保育者観を共有出来るよう全体研修は行われているが、さらに分かりやすくする説明資料などの整備が期待される。	

Ⅰ-2 経営状況の把握

	第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に対応している。	
② I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・月に一度の園長会、民間保育園、こども園連盟などの会議に出席し情報収集に努め。事業経営を取り巻く環境と経営状況について十分把握し分析を行っている。	
改善できる点／改善方法：	
③ I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・開園してまもなくで、園舎新築に際し苦しい財政状況となっていることについても職員の理解を求め、職場環境として風通しの良い人間関係を構築するための取り組みとして、運営側としての保育方針を明確に示すことを意識的に行っている。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅰ-3 事業計画の策定

	第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	
④ I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・名称も「いわのだこどもの森」と変更され、理念や基本方針の実現に向けた中・長期の事業計画が策定されている。	
改善できる点／改善方法：	

・中・長期計画の具体的なビジョンに数値目標や成果などを設定し、更に実施状況の評価を行える体制の構築が期待される。		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・単年度の計画は全体的な計画から月案まで、子どもたちの実態を踏まえて立てている。ただ、子どもたちの育ちと活動の展開など、計画することで子どもたちの活動や興味関心を曲げてしまう事が無いよう、あくまで大まかな計画内容とし、適宜変更が可能なような体制を心がけている。		
改善できる点／改善方法： ・単年度計画においても具体的な数値目標や成果などを設定し、更に実施状況の評価を行える体制の構築が期待される。		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・事業計画による事業の目的や見通しは、おおむね共有されているが、子どもたちの実態とごく短期的予測をもとに、計画の流れを組み立てている。とくに今年は異年齢編成での初年度ということもあり手探りの部分も多いが、夏現在では子どもたちの様子も落ち着き、当初の計画をもとに適宜修正を加えて実践を行っている。 ・事業計画は特にリーダーと主任・副主任が核となって策定しており、必要に応じて現場レベルで共有、反省がされている。		
改善できる点／改善方法： ・異年齢編成への変換は職員にとっても戸惑う面もあり、今後さらに職員への周知（会議や研修会）への取組みが期待される。		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・新入園児には3月の中旬に行われる入園説明会にて逐一説明をしている。在園時に対しては、始業式当日に「教育、保育のご案内」を配布し、説明を行っている。		
改善できる点／改善方法： ・保護者等への説明、案内は行事計画が中心となっており、今後は施設の改修等を含めた総合的な事業計画の周知を図ることが期待される。		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・園長は職員と個人面談を行い、自己評価を聞き取ると同時に、客観的評価も伝え、すり合わせることにより、次年度へのモチベーションを高めていけるように配慮している。		
改善できる点／改善方法： ・シートや評価表を作成して記録としていく取り組みなどは現状では実施されていないので、職員の		

負担や勤務のバランス等を考慮しながら、今後の取組みを期待したい。		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・市からの移管 3 年目を迎え、1 年ずつ園庭環境、園舎に環境等改善を重ね、職員のチームワークの強化に配慮した結果、職場の雰囲気や風通しも良好になってきている。		
改善できる点／改善方法： ・福祉サービスの質の向上に取り組むべき課題を更に明確にし、職員も参画して改善策や改善計画を今後策定されることを期待したい。		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 管理者は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・園長は、職員が勤務・保育内容に迷いや不満が起きないように、職員が納得できるよう徹底した話し合いや説明を行っている。また、主任とのコミュニケーションを密に取るようにしている。		
改善できる点／改善方法： ・園長不在時の職務権限については、職務分掌などで更に明確に定めることが望まれる。		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・園長は教育、保育制度問題、労務管理問題、教育、保育内容、経営管理について、外部での会議、研修の受講や情報収集により法令などを正しく理解する取組を行っている。		
改善できる点／改善方法： ・保育六法、保育関係法令集等を事務室に備え付け、何時でも閲覧できる体制の構築が望まれる。		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・園長自身、保育現場で 10 年程度保育士として勤務した経験を活かし、大切にしたいことを職員と共有し、迷った際にはアドバイスを行っている。特に園が開園して 3 年目、クラス編成が改められた 1 年目なので、職員間でも迷いや相談事は多いので、一つ一つの疑問に丁寧に答え、職員のチャレンジを全力で支援することで、チームで向上できる保育者集団を目指している。		
改善できる点／改善方法：		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	a・b・c
良い点／工夫されている点：		

・保育実践・職員配置等に関しては連携しつつ進めている。労務については、賃金、有休の取得、サービス残業対策、適正な残業と持ち帰り仕事ゼロなどにも徹底するよう声をかけ、実際に持ち帰らなくても良い程度の業務量となるように配慮している。
改善できる点／改善方法： ・市から移管後、園舎の新築、園庭の整備など、特に財務面でのバランスが難しい中であって、特に人員配置、職員の働きやすい環境整備に注力されることを期待したい。

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・当園では開園から3年で、保育観の違いから経験者の正規職員が2名退職者しているが、その間に採用した新卒職員6名は離職者はいない。 ・人員体制に関する基本的な考え方や、人材確保と育成に関する方針は確立している。		
改善できる点／改善方法： ・法人として、養成校への働きかけや、ジョブフェアにはブースを設け、有料の採用募集案内や紹介業者への依頼などの人材確保計画の推進が期待される。		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・法人の望む「期待する職員像」への職員の取組みはできている。またそれぞれの職員の課題や取り組みを共有して、本人の成長へとつなげていけるように取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法： ・人事基準（採用、配置、異動、昇進・昇格等に関する基準）を明確にし、職員に周知する対応が期待される。		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	b・b・c
良い点／工夫されている点： ・開園当初から、職員との労使条件に関する話し合いを綿密に行い、またそれを反映し、明確に改革が行われている。今時点も、段階的にはあるが、完全週休二日制を導入するよう話し合いを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・組織として「期待する人間像」を明確にし、職員一人ひとりの目標管理のための仕組みは構築されている。		
改善できる点／改善方法：		

・正規職員総数に対し、1～2年目の職員の割合が多いので教育体制の構築が急がれる。そのために も職員一人ひとりの目標設定、面談の強化が望まれる		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の研修に関する基本方針や計画が策定され、研修が実施されている。	㊟・b・c
良い点／工夫されている点： ・法人（堂角舎）研修を重要にしており、受講し、それを自園の保育に落とし込んでいくための園内研修、またそれぞれの園の実践を積極的にシェアする「こどもまんなか会議」を実施しており、法人を通して理念が統一できる取り組みを計画的に行っている。 ・研修は過度とにならないよう数を絞りつつ、最適な研修を毎年法人全体で協議、検討している。		
改善できる点／改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの研修の機会が確保されている。	㊟・b・c
良い点／工夫されている点： ・個人が個人の課題意識で研修が受けられるように、オンライン研修も積極的に取り入れ、土曜保育の時間を利用して、勤務時間内に研修を順次受けていくシステムを導入している。外部講師へのアンテナも貼りつつ、偏りのないバランスの良い、根拠のある実践を心がけている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の教育・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の児童館活動に関わる専門職等の教育・育成について 体制を整備し、積極的な取組をしている。	㊟・b・c
良い点／工夫されている点： ・実習生積極的に受け入れている。 ・また実習生が自らの興味関心に集中できるように、この実習で何を学びたいのかなどを開始前にしっかりと聞き取りをし、部分実習も職員とともに検討するようにしている ・実習中に毎日、ノンコンタクトタイムを取り、しっかり振り返りができて定時に実習記録が作成できるように指導している。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㊟・b・c
良い点／工夫されている点： ・園の受け入れ情報などは市と保育園のホームページで随時更新しつつ、入園希望者が間違いなく情報をキャッチできるようにしている。 ・また園のInstagramの更新を中心に園の大切にしていること、子どもたちの日常をわかりやすく発信しており、保護者やこれからの入園を検討している方の反応もよく、情報公開は適切に行われている。 ・今年度第三評価を受審、公表の運びとなっている。		
改善できる点／改善方法：		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われ	㊟・b・c

	ている。	
良い点／工夫されている点： ・市の指導の下、適切な運営を行うよう心がけており、会計・労務において坪井会計事務所のコンサルティング、法人運営の指導を受けている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	㊸・b・c
良い点／工夫されている点： ・近隣の老人ホーム「げんきのいえ」は保護者の運営する施設でもあり、運動会・発表会などに招待している。 ・ぎふ農協いわのだ支店には毎年サツマイモ・ジャガイモの苗植え・収穫を体験させていただいている。 ・また、まちづくり協議会には園長が毎月会合に出席しており、夏祭りや文化祭など、地域に根ざした施設で荒れるように取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	㊸・b・c
良い点／工夫されている点： ・城北高校の生徒たちとの交流を毎年行っており、保育士の卵が夢を大きく持てるよう、取り組んでいる。また夏休み期間の学生のインターンシップなども周知しており、有償ボランティアの受け入れも行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㊸・b・c
良い点／工夫されている点： ・小学校との連携をはじめ、エール岐阜や各所の児童発達相談センターとの連携を密に取り、子どもたちにとって最善の選択ができるように取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	a・㊸・c
良い点／工夫されている点： ・民生委員との連携を取り、地位の福祉ニーズの把握に努めている		
改善できる点／改善方法： ・来年度、こども園認可を予定しており。認可後の地域福祉向上のための取組みを期待したい。		

27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・園長はまちづくり協議会に所属しており、地区の文化祭に園児は参加している。また地域の様々な資源（JA いわのだ・キャンプ場等）を利用し、地域に開かれた保育園を目指した取り組みが行われている。		
改善できる点／改善方法： ・来期、こども園認可を予定しており。認可後の地域福祉向上のための取組みを期待したい。		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・職員一人ひとりが、こども本位の精神を高くキープして勤務するよう、職員会議等で、行事であれ、生活であれ、活動であれ、こどもを中心に据えて話し合い、その実現を目指して取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・マニュアルを整備し、職員全体で個人情報の扱いについて、職員会で情報共有している。 ・また園の広報活動との兼ね合いとして、写真などの表示がInstagram上で閲覧できるようになっているが、承諾書をいただいたうえでやっている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・保育園を選ぶ際、注意したほうが良いこと、園として留意している点を、園見学の際には必ず伝えるようにしている。また園として課題としている点や、保護者が不安に感じることをオープンに聞き取り、いいことだけを言うのではなく、客観的な目で園をとらえてもらえるよう配慮している。		
改善できる点／改善方法：		
・理念や基本方針、保育の内容や保育園の特性（異年齢保育等）を紹介したパンフレット等を公共施設など多くの人が入手できる場所への設置が期待される。		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	a・b・c
良い点／工夫されている点：		

・開園して３年経過し、クラス編成や園の施設の使い方など、変更する事項は通常の保育運営に比して多かったが、事前の保護者への連絡、相談は入念に行われた。		
改善できる点／改善方法： ・異年齢クラス編成については、園の意向と保護者の意向がすれ違うことのないよう、保護者の更なる理解を求める方策の実施が期待される。		
32	Ⅲ-１-(２)-③ 保育所などの変更に当たり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・保育園の変更に当たっては子どもの引継ぎのために園に保管した記録を郵送し、変更先の担当者と電話等で話し合いを行っており、変更した後も保護者の疑問や問い合わせには積極的に対応している。		
改善できる点／改善方法： ・保育園の利用が終了した時に子どもや保護者等に対し、その後の相談方法や担当者の設置等について説明を行い、更にその内容を記載した書面の作成が望まれる。		
Ⅲ-１-(３) 利用者満足の上昇に努めている。		
33	Ⅲ-１-(３)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・保育参観・運動会・発表会など行事ごとの際には必ずアンケートを実施し、保護者の生の声を集め次回への参考としている。 ・園運営の透明性を確保するためのインスタグラムを利用している。そこにいただくコメントも、大いに参考にしている。 ・定期的な個別懇談、保護者会への出席を行い、それらを受けて得られた情報はその月の職員会で取り上げ、改善が必要なことがある場合には、申し出あった保護者へ直接後日説明を行うことにしている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-１-(４) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-１-(４)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・苦情解決マニュアルと苦情解決に至る行程を毎年配布する『保育の案内』に記載し、示しているが実際にその行程が利用された例はない。 ・行事ごとの満足度調査と同時に苦情など改善が必要な事項に関してはできるだけ直接、苦情を申し立てた方へ真摯に対応できるようにしている。		
改善できる点／改善方法： ・玄関に意見箱を設置し、さらに苦情解決の仕組みをわかりやすく説明した掲示物などの設置が望まれる。		
35	Ⅲ-１-(４)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・入園時の重要事項の説明の中で、気軽に相談や意見を述べるよう説明している。また、園長、主任、		

担当保育士が積極的に保護者に声かけを行い、相談しやすい雰囲気づくりに努めている。		
改善できる点／改善方法： ・保護者にいつでも気軽に相談してほしい趣旨の文書の配布や、その文章を分かりやすい場所に掲示する等の対策が望まれる。		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・保護者からの意見や相談には迅速に対応するよう心掛けている。 ・相談内容については、職員間で共通理解し、原因や今後の対応について話し合い、改善できるようにしている。		
改善できる点／改善方法： ・情報伝達にすれ違いや、積み違いがおきないように、職員同士の連携が密にするためにも、対応マニュアルの周知、徹底が期待される。		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・危機対策マニュアルを策定し、安全の確保には細心の注意を払っている。 ・様々な想定での避難訓練・不審者対応訓練を実施している。		
改善できる点／改善方法： ・安心・安全を提供するための、各種マニュアルの更なる整備、リスクマネジメントに関わる研修の実施、ヒヤリハットへの更なる取り組みが期待される。		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・コロナ感染対策を受け、インフルエンザや各種感染症の対策としての殺菌作業や日頃の予防意識はあり、特にコロナが発生した際には消毒を徹底している。		
改善できる点／改善方法： ・感染症の予防と発生時の対応マニュアルの整備と定期的な見直しの実施が期待される。		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・普段の避難訓練に加え、特に地震発生時の職員それぞれの動きなどに関して年に2回、法人共有の会議を行っている。 ・確認緊急時の送迎について、災害の起きやすい時期(洪水・土砂・降雪など)、予想される時期に先駆けて年に2～3回の注意喚起のメールを送信している。		
改善できる点／改善方法： ・アレルギーのある子どもにも配慮した備蓄と備蓄リストの整備が望まれる。		

--

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

	第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。	
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され活動が提供されている。 a・㊦・c
良い点／工夫されている点： ・人権・不適切保育未然防止・安全管理・感染症対策・個人情報保護・緊急時対応・苦情対応等各種マニュアル等、各種マニュアルは整備され、職員全員が手に取れるように配置している。 ・感染症対策などでは、マニュアルを意識してこまめに確認する実態がある。	
改善できる点／改善方法： ・マニュアルは整備されているので、今後はマニュアルを更新する体制、マニュアルを職員が更に周知してマニュアルに基づく保育を実施する体制の効果が望まれる。	
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。 a・b・㊦

良い点／工夫されている点：	
改善できる点／改善方法： ・個々のサービスに応じた各種マニュアルは、常時職員の手元に置き、研修会、職員会で見直しのできる体制の確立が期待される。	
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。	
42	Ⅲ-2-(2)-① 個々に支援が必要な利用者に対する個別の援助計画を適切に策定している。 a・㊦・c
良い点／工夫されている点： ・特別に支援の必要な児童にかかわる個別計画も策定されている。 ・配慮の必要な家庭や様々な状況の変化には臨機応変に対応している。	
改善できる点／改善方法： ・統一したアセスメント手法を確立し、適切なアセスメントが実施されることを期待したい。	
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に個別の援助計画の評価・見直しを行っている。 a・㊦・c
良い点／工夫されている点：	
改善できる点／改善方法： ・アセスメント手法を確立し、その上指導計画の見直しについては、見直しを行う時期、検討会議の参加人員、保護者の意向把握と同意を得るための手順等、組織的な仕組みを定められることを期待したい。	
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。	
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間 ㊦・b・c

	で共有化されている。	
良い点／工夫されている点： ・ＩＣＴの導入が進められ、個人の記録はタブレット端末でいつでも確認できる。また記録をもとに毎月の職員会議で子ども達の成長と課題を共有することで、一人一人の子どもの育ちを園全体で把握、サポートできるように取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	④・b・c
良い点／工夫されている点： ・ＩＣＴにより、記録の管理は基本的に園専用のサーバーで行っている。 ・職員の持ち帰りの仕事は禁止されており、園外の第三者が目に入れることはない。		
改善できる点／改善方法：		

評価細目の第三者評価結果
(児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ－１ 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・全体的な計画は園の理念である「遊んで学ぶ。大切なこと全部」を実現できるよう、保育過程を編成している	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・子どもたちの生活動線がシンプルで分かりやすく短いこと。またそれぞれの興味関心を満足させ、追求できるための幅広く、豊富なおもちゃを用意していること。それらの環境が子ども達にとって新鮮で魅力的であるために、入れ替えや再構成を行うことなどを重視して整備している。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・家庭環境や個人差に留意し、一人ひとりの思いを受け止め、優しく接し、スキンシップを図りながら安心して過ごすことができるようにしている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	a・㊤・c
良い点／工夫されている点： ・一人ひとりの子ども発達に合わせて、生活に必要な基本的な生活習慣を身につけられるよう配慮している。	
改善できる点／改善方法： ・新任保育士に対し、リーダーや主任などが子どもへの関わり方について指導、援助できる体制の更なる整備が期待される。	
Ⅳ－２－（４） 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・子どもたちが、好きな遊びを見つけられるように、様々な教材・玩具を準備している。また、その時々の子どもの興味に併せた役割遊びやコーナーの展示を心がけている。 ・遊び以外でも、社会の様々なことへの知識や興味が豊かになるよう、子ども達の話をよく聞いて、家庭での経験を保育の実践に反映し、皆の学びとできるよう、興味の幅が広がるように促している。	

改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（５） 乳児保育（０歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・子どもの発達過程に応じて遊ぶ環境や必要な保育をしている。 ・歩行が安定した子どもは園庭、ハイハイができる子どもはテラスや保育室で過ごすというように配慮を加えながら、その中で担当の保育者との関わりをすることで愛着関係を形成し、安定して探索活動や遊びが展開できるようにしている。 ・おもちゃに家庭とのつながりを感じられるような工夫をし、園にいながら家庭の様な安心感を得られるように配慮している。	
改善できる点／改善方法：	
。	
Ⅳ－２－（６） ３歳未満児（１・２歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊤・b・c
・一人ひとりの生活のリズムや癖を職員同士で情報共有して、それぞれが自身の発達を感じ、それを楽しめるように心がけている。 ・特に０～２歳の子どもに関しては生活自立をサポートすること自体が教育であるとも云え、トイレが楽しくなるよう、食事が楽しくなるよう、急がずせかさず、一人一人のペースを大切にしている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（７） ３歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・異年齢での生活の中で、自身の発達に合った相手と関わって自分の居場所を見つけやすくしたり、活発に活動できる仲間を見つけられるよう促している。 ・異年齢でのかかわりを通して、やさしさや思いやり、憧れや意欲といった、生きていくための原動力となる感情の育ちを促している。	
改善できる点／改善方法：	
・異年齢保育に関する保護者や地域への情報発信については更なる工夫が期待される。	
Ⅳ－２－（８） 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・保護者との育児ノートで家庭と園との様子を伝え合ったり、成長の確認や困っていることなどを共通理解できるようにしている。 ・幼児支援教室の参観や面談を行い、保育内容や関わり方に配慮し成長に繋がるようにしている。 ・エスケープゾーンや職員の連携で、障害児が気持ちを落ち着かせたり、本児のペースで集団に戻り、かかわりを持っていけるように促している。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（９） それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・乳児・幼児どちらもこどもの主体性を大切に保育をしており、保育者間で連携しながら子どもの状況に合わせて生活できるよう心がけている。 ・一人ひとりにあわせて日課を考えることでゆったりと過ごすことができるようにしている。 ・７時ちょうどに登園する子どもと９時に登園する子どもでは食事を始めていい時間は大きく異なる	

ので、食事は全員で一緒に食べるのではなく、一人一人の生活リズムやタイミングに応じて食事するなどの配慮をしている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（１０） 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： ・遊びの中で、就学に向けて発達を促す工夫がされている。 ・小学校の２０分休みに子どもたちが小学校へ遊びに行ったり、JAの同じ畑で小学生と一緒に芋の収穫を行うなど、小学校とのかかわりを積極的に進めている。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ－３ 健康管理

	第三者評価結果
Ⅳ－３－（１） 子どもの健康管理を適切に行っている。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： ・体調不良で欠席した後の登園時には、保護者の方から欠席中の様子、朝の様子を伺っている。 ・普段の様子と比べ、活気がなかったり食欲のないときには、こまめに検温し視診を念入りに行っている。 ・鼻汁、咳、熱、嘔吐など、一日の様子を保護者に伝え、帰宅後も継続して様子を見ていただいている。 ・食物アレルギー児については、担任以外の職員にも情報を周知し共有している。 ・保育者では判断がつかない場合には、看護師に診てもらい処置をしてもらったり、指示を仰いでいる。 ・感染症が流行する時期には、感染情報を玄関のボードに掲示している。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－３－（２） 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： ・健診結果は個別に保護者に連絡し、職員間にも結果が周知されている。 ・よく噛んで食事をすることや、歯の大切さを日々の保育を通し教えている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－３－（３） アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： ・毎月除去食懇談を行い、除去する食材、代替の献立について確認する。その懇談は、かならず保護者・担任・調理室・事務室からの４者が参加し、間違えのないよう共通で把握するようにしている。 ・アレルギー除去の献立について、配膳中間違えて出してしまうないように、除去する子の名前のプレートと共に、他の子とは色の違うトレイを出してもらうようにしているので、除去食懇談での内容を基に確認しながら提供することができる。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ－４ 食事

	第三者評価結果
Ⅳ－４－（１） 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・実際に、食事をしている子どもの様子を見て、食べ具合や箸の持ち方・食器の扱い方・姿勢など個別に声かけをしている。また、形や大きさ・調理方法など子どもに適しているかを確認している。 ・以上児は、園の花壇を利用して野菜を栽培している。水やり・草抜きなどの世話をしたり、収穫後自分たちで調理をして食べたりして食について関心が深まるための取り組みをしている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－４－（２） 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・年齢によって、食べやすい大きさや食べられる量に配慮したり、嚥下しやすいようにとろみをつけるなどの工夫をしている。 ・七五三には赤飯、冬至にはかぼちゃの煮物など、様々な行事食を提供している。 ・残食や担任からの意見を聞き、献立・量・調理の工夫に反映している。 ・夏期の食中毒警報発令時や、ノロウィルスに注意が必要な時期には職員・保護者に向けて注意を喚起している	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅴ 子育て支援

Ⅴ－１ 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
Ⅴ－１－（１） 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・未満児は、毎日連絡帳で保護者の方とやりとりすることで、園ではわからない家庭での子どもの様子を把握することができ、また、毎日同じ保育者が記入することで、保育者と保護者の方との間にも信頼関係が生まれる。 ・以上児は、送迎時に一日の様子を伝えたり、玄関に日報を掲示している。また、保育見学会では実際に保育・教育の様子を見ていただく機会を設けている。 ・毎月のお便りや、行事前のお手紙を通して園の方針や保育内容の理解を図っている。	
改善できる点／改善方法：	
。	

Ⅴ－２ 保護者等の支援

	第三者評価結果
Ⅴ－２－（１） 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	a・㊤・c
良い点／工夫されている点： ・毎日の送迎時に一日の様子を伝え、育児手帳・個人懇談で相互の様子を共有するようにしている。 ・個人懇談は適切に記録し、内容に応じて職員会で話し合ったり園長・指導保育教諭からの助言を受けたりしている。 ・担任以外でも、保護者が悩みを相談できるような体制を作っている。	
改善できる点／改善方法：	
・送迎時での情報交換が十分でなかったと判断される保護者に対しては、後刻電話などでコミュニケーションを図り、意識的に声がけが十分でない家庭に関して積極的に関わっていくことが望まれる。	

V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・毎朝、職員が親子の様子をチェックしている。また、クラスでも毎日の視診はもちろんのこと、月に一度の発育測定時に身体の様子を見ている。 ・虐待に関する研修には、順番に出席するようにし、情報を把握するよう努めている。 ・保護者とは、懇談を設けたり、毎日の送迎時に関わり話すようにしている。 ・必要に応じて、専門機関との連携を図り情報を共有している。	
改善できる点／改善方法： ・児童虐待対応マニュアルに基づく虐待防止への更なる取り組みが期待される。	

評価対象Ⅵ 保育の質の向上

Ⅵ-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
Ⅵ-1-(1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・子どもとは別の時間に昼食を摂るので、その時間を利用して子どもの様子や対応に困った事などを話し合うようにしている。 ・クラスミーティングを午睡中の子どもたちから離れた環境の中、じっくり話をする事ができる。	
改善できる点／改善方法： ・保育所保育指針に基づく保育士の自己評価の再構築を期待したい。	

評価対象Ⅶ 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・各保育室の場所や年齢に応じて避難方法を変えながら、不審者侵入を想定して避難訓練を行っている。 ・園庭が職員室から良く見渡せるよう設計され、保育室等はモニターによって監視できる。 ・さすまたが玄関に設置してある。	
改善できる点／改善方法： ・不審者の侵入を、職員が直ちに周知するための連絡方法（ホイッスルの携帯等）の更なる対策の検討が期待される。	

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	a・b・c

良い点／工夫されている点： ・行事については1年の最初に日程を決定し、保護者への周知を図っている。 ・保育参観は子どもたちの日常を保護者が実際に体験できるように、手作りカレーなど親子で取り組む参加型の懇談会を行っている。	
改善できる点／改善方法： ・予定変更の場合、迅速に保護者への周知を図る体制の検討が期待される。	
Ⅶ－２－（２） 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・保護者会の活動には施設の提供等、活動への協力を行っている。また、年度初めには役員と担当職員の顔合わせをし、保護者会等の組織の活動や基本的な方向性について意見交換を行い、コミュニケーションを図るよう努めている。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ－３ 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅶ－３－（１） 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・毎年、地域の小学校の授業参観・懇談会に参加したり、小学生との交流も行っている。 ・保育所・保育園とは研修の際に情報を得たり交流をしている。	
改善できる点／改善方法：	